

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01議会費

項 01議会費

目 01議会費

事務事業番号 01010101

事業名		市議会広報紙作成配布事業		担当部署	議会事務局			
根拠法令								
令和2年度決算額		7,954	千円	項目評価		総合評価	C	
財源内訳	国道支出金		千円					
	地方債		千円					
	その他		千円					
	一般財源	7,954	千円					
事業費（総計）		9,364	千円					
決算額		7,954	千円					
人件費		1,410	千円					
事業の目的		開かれた議会を目指し、市議会定例会、委員会等の審議内容や議会活動を広く市民に周知します。						
事業の内容		<p>1 市議会だよりの作成について 「とまこまい市議会だよりの編集委員会」として議員が編集を行い、定例会等の審議内容、審議結果、各会派の議会報告などについて、わかりやすい議会だよりの作成に努めました。 （議会事務局は校正等の作業について協力） 【発行内容】 ・発行時期：年4回（改選期は年3回） ・内 容：A4判、12ページ（改選後最初の発行は16ページ）、表紙・裏表紙カラー ・全戸配布、関係機関等への配布、市議会ホームページへの掲載 【令和2年度実績】 ・発 行：年4回（令和2年5月1日、8月1日、11月1日、令和3年2月9日） ・発行部数：350,300部作成（うち全戸配布348,629件）</p> <p>2 市民アンケート調査について 市民ニーズの把握のため、令和2年4月から5月にかけて市民2,000人にアンケート調査を実施しました。（706人から回答あり、回収率35%）</p> <p>3 今後の在り方について 議会改革検討会において、市民アンケートの結果を踏まえ、市議会だよりの在り方について協議を行いました。協議の結果、「とまこまい市議会だよりの」は廃刊し、代替となる情報発信（HP・SNS等を活用した情報発信）を行うことで決定しました。</p>						
SDGs17の目標								
実施結果（活動指標）		指標名			単位	R2年度	R1年度	H30年度
		とまこまい市議会だよりの発行部数			部	350,300	261,600	345,500
項目評価		高 → 低				評価の理由		
		4	3	2	1			
有効性			●			議員が編集作業を行うことにより、直接議員から市民へ議会全般について情報発信をすることができていると考えますが、発行まで日数がかかり、適切な時期に市民へ情報発信することが難しいと考えます。		
効率性				●		事業実施には、多額の費用がかかっていると考えます。		
公平性		●				全戸配布により、全市民に周知を図っています。		
将来性					●	今後、適切な時期に情報を発信していくことが重要と考え、本事業の代替となる情報発信（HP・SNS等を活用した情報発信）を行います。		
総合評価		C				議会活動等の情報発信については、適切な時期に、経費を削減した形で発信（HP・SNS等を活用した情報発信）を行うこととし、本事業については、令和2年度をもって終了します。		
特記事項								

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01議会費

項 01議会費

目 01議会費

事務事業番号 01010102

事業名		議会運営システム事業		担当部署	議会事務局		
根拠法令							
令和2年度決算額		13,895	千円	項目評価			
財源内訳	国道支出金		千円				
	地方債		千円				
	その他		千円				
	一般財源	13,895	千円				
事業費（総計）		16,716	千円				
決算額		13,895	千円				
人件費		2,821	千円				
事業の目的		議会の記録やインターネット中継を行い、市民に対して積極的な議会活動の情報公開を図ります。					
事業の内容		<p>SDGs17の目標</p> <p>本会議場、議会大会議室、第1・第2・第3委員会室、市大会議室の議場等音響及び映像設備[操作に係る機器、マイク機器、録音機器、インターネット中継（生中継・録画中継）に係るカメラ等の映像機器など]の維持・管理を行います。</p>					
実施結果（活動指標）		指標名		単位	R2年度	R1年度	H30年度
		市議会中継アクセス件数		件	11,994	11,987	7,668
項目評価		高 → 低		評価の理由			
		4	3	2	1		
有効性		●				クリアな音を維持できる音響設備で会議を行うことで、スムーズな議会運営及び記録を行うことができます。	
効率性			●			5年分の映像が掲載可能であり、インターネット中継の際には議員の質問項目を同時に表示するなど、わかりやすい形で映像配信を実施しています。	
公平性		●				インターネット中継を行うことで、議会の傍聴に来られない市民の方へ、議会活動を発信することができます。	
将来性		●				議会活動を多くの市民に知ってもらうため、議会運営システムを活用した情報公開は、今後も継続することが必要です。	
総合評価		A		項目評価のとおりおおむね目的に適した内容で事業を実施できていますが、より効果的な事業とするため、わかりやすい議会運営及び市民周知の取組を実施していきたいと考えています。			
特記事項							